

# 高知県労連

No. 132

発行：高知県労連書記局  
住所：高知市丸ノ内2-1-10  
〒780-0850 高知城ホール3階  
[TEL]088-872-3406  
[FAX]088-822-7969  
ホームページもご覧ください。

# 最低賃金じゃ 人間らしい生活できない

## 最賃審議会で意見陳述

七月二十八日、労働局で行われた高知地方最低賃金審議会で高知県労連から二名が意見陳述を行い、最低時給一〇〇〇円の実現を訴えました。

見陳述では、まず、牧書記次長が、青年部が取り組んだ最低賃金生活体験から最低賃金の大幅引き上げと、時間講師の組合員の家計簿を例に、月額最低賃金の設定を訴えました。体験者五名中四名が体験中に結婚式が入り、最低賃金の限度額をオーバーしてしまうという実態を報告し、「冠婚葬祭など、日本社会にとって文化的な行事すら



最賃審議会での意見陳述の様子

最低賃金で生活する労働者は参加出来ない状況がある。ただただ生きて行く生活を健康で文化的な生活とは言わないのではな

かなく、月よつての収入が十二万円前後から一万円前後と、夏休みなど授業のない月には収入が激減する不安定な実態を報告し、雇用形態や労働時間を自由に選択することのできない労働者のセーフティネットの網からこぼれ落ちさせないよう、月額最低賃金の設定を訴えました。

二人目の陳情では、幡多県民病院の清掃部門で働く、高知一般労組宿毛支部川内支部長は、実際に最低賃金の給与で生活する実態を訴えました。五年前に清掃事業を落札した企業が、時給を最低賃金に設定し、それ以降は業者が替わっても最低賃金と同一の給与体制から抜

けることの出来ない状況と、最低賃金の収入のみでは一人でも到底生活できない現状を審議員へ訴えました。審議員からは、労働時間など労働条件や、委託業者へどのような働きかけをしたのかなど、具体的な質問が出されました。

しかし、七月二十七日に中央最低賃金審議会は、震災の影響などを理由に、高知県を含むDランクの引き上げ目安額を一円としました。これではセーフティネットとしての役割を十分に果たさなければいけません。『早期八〇〇円』という政・労使の合意にする到達することもできません。被災地を活性化させ、一日も早い復興を遂げるためにも、最低賃金の大幅引き上げで底上げを図る必要があります。

### 県労連第24回定期大会

【日時】10月16日(日)

10時～17時

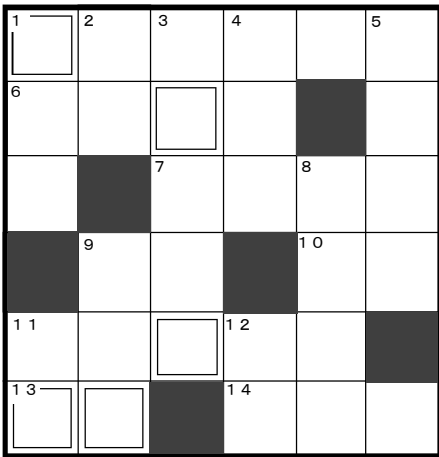
(※9月4日から変更しました)

【会場】県民文化ホール  
会議室(予定)

## 針路

「ウヤクは貼つてはがせるものと知る」と詠んだ▲菅首相の辞任に目処がついたとたん、民

主党内では、「大連立」の大合唱。「期間を決めて」「政策ごと」とかニアンズの違いはあるが、「法案を通すため」という「大義名分」がまかり通る▲菅首相を追い詰め、できれば菅首相で総選挙を闘いたかった自公は、今のところは静観。総選挙に追い込み勝つためには、「対決姿勢」を鮮明にすることが必要との思惑▲自公は特例公債法案を人質にバラマキ4K(子ども手当、高校授業料、農家への戸別所得補償、高速道路無料化)撤回を迫り、攻勢をかけてきた。岡田幹事長は記者会見で、「マフレストについて」「見通しの甘さを国民に率直にお詫び申し上げたい」と白旗を上げた▲政治学者の山口二郎氏は、自民党時代の「そこひいきのバラマキ」とは違つと胸を張れと激励するが、政権交代のための選挙互助会の民主党では「こが限界か」▲新自由主義の政党に脱皮した民主党。消費税増税でも自民党と一致。「大連立」は財界も望むところ。しかし、国民の要求との大連立とは程遠い。この秋、反貧困、反消費税、反TPP、新エネルギーへの転換で地域を守るろうの国民の側の大連立がカギとなる。(田)



**クロスワードパズル**

カギを解き、二重ワクに入る文字を並べ替えてできる言葉は何？

「タテのキー」①将棋で直接相手の王将を攻める手 ②

**【ヨコのキー】**

①明治時代の汽車の俗称 ⑥ウナギ井の略 ⑦牧伸二愛用の楽器 ⑨〇〇哀楽 ⑩ペア。〇〇を

なす ⑪運動や趣味で山中を歩くこと ⑬仕事の〇〇に給料が安い ⑭1分1——を争う緊急事態

〇〇手本忠臣蔵 ③センサーで通行者を認識して開閉する扉 ④四輪駆動の略 ⑤誠意のない無用の礼儀 ⑧並べ挙げること ⑨規則、秩序 ⑪夜間の談話 ⑫漢字に〇〇をふる

**クロスワードパズル 図書券プレゼント チャレンジ**

〈応募方法〉

クロスワードの答えと、機関紙の感想、組合名、郵便番号、住所、氏名、年齢を記入の上、県労連書記局宛にお送り下さい。

抽選で三名様に図書カードをプレゼントします。(ハガキ、FAX、eメール)締め切りは翌月の二十日になります。

**当選者の発表!**

131号・クロスワードパズルの答えは「アオイウミ」でした。当選者が抽選で決定しました。おめでとうございました。当選を逃した方もドンドン挑戦してください。

〈当選者〉

左脇 美枝さん (四万十町職労)

岡村 茜さん (室戸市職労)

竹村 抄希子 (県教組)

加入者の立場でつくられた

**自動車共済**

無事故割引が継続できます!

全労連共済 自動車共済強

TEL 03-5842-3751 FAX 03-5842-3752

**おたより紹介**

**こうち生協労組 (F.U)**

高知の労働運動は、普段あまり目にしないので、この通信はとても大切だと思います。そして横のつながりの大切さがよく分かります。

**高知県教組 (I.Y)**

インタビューのILO訪問の記事、特に高齢者の働かざるをえないことをILOが十分理解していないということ。福祉の充実している北欧と比べるとなんと悲しい現実だと思いました。非正規雇用の国際的問題も若者の希望をうばっていると思い憤りを覚えます。

月日	時間	場所	内容	講師
10/7(金)	18:00 ~	高知城ホール2階	労働組合と宣伝活動 一何をどう伝えるか	民報：中田氏
10/14(金)	18:00 ~	県教組会議室	①労働組合とWEB ②魅力あるブログとは	民報：中田氏 徳平氏
10/28(金)	18:00 ~	県教組会議室	①解雇事件と雇用保険 ②解雇と裁判手続き	全労働 高知法律事務所
10/29(金)	14:00 ~	県教組会議室	労働基準法の基礎の基礎	青年部

**労働講座日程**

**時事川柳募集中**

カンカンに権力亡者に怒るべし (源朝光)

ジコウ許すなその所業とどめおけ (源朝光)

長生きが幸せになる国づくり (幸泉)

暑い夏自然エコしてのりきろう (なでしこ)

**社会保障講座 (参加費：1講座100円)**

講座内容	とき	ところ	時間
医療	9月02日(金)	高知城ホール3階	14時~16時
医療	9月02日(金)	高知城ホール3階	18時半~20時半
国保	9月09日(金)	高知城ホール3階	14時~16時
保育	9月09日(金)	高知保険医協会	18時半~20時半
介護	9月16日(金)	高知城ホール3階	14時~16時
障害者	9月16日(金)	高知城ホール3階	18時半~20時半
年金	9月30日(金)	高知城ホール3階	14時~16時
生保	9月30日(金)	高知城ホール3階	18時半~20時半

# 原水爆禁止世界大会長崎で開催される

「核兵器のない平和で公正な世界を」をテーマに、長崎市をメイン会場に、原水爆禁止二〇一一年世界大会が開催されました。日本全国と世界各地から八六〇〇人が集まり、三・一一の震災を受け、核兵器廃絶と共に、原発からの撤退を呼びかけるものとなりました。

福島県からの代表団六十名をはじめとして、東日本震災で甚大な被害を受けた、青森、岩手、宮城、福島からの参加者が登壇し、全国からの支援のお礼と、原発への思いを発言しました。福島から参加した二十代の青年は、「核兵器も原発もいらない」と涙ながらに訴えました。十八の分科会の一つ、被爆者体験訪問でも、福島県から参加者教職員の方が、「子ども達への放射能の影響などを思うと、こんなことになって悔しい」と涙を堪えて発言しました。

今年の世界大会では、こういった震災を背景に初めて、国際会

議宣言で「核兵器と原発との関係に留意し、原子力の軍事利用に反対するとともに、原発依存からの脱却と自然エネルギーへの転換を求め、広範な運動との連帯をつよめよう」との決議が出されました。また、国連事務総長代理として出席した、セルジオ・ドゥアルテ国連軍縮問題担当上級代表は、原水協などが行う署名活動を高く評価し、「一筆一筆の署名が軍縮という歴史的なプロセス（人々の参加を促しています）」と述べ、日本全国から集められた「核のない世界を」の署名を国連に展示することを約束しました。

## 日本母親大会in広島



7月30日から31日にかけて、広島で日本母親大会が開催されました。全体会には、全国から8500名が参加しました。高知県からは、バス13台450名が参加しました。

## 8・15後期高齢者夕涼み集会



高知市役所前広場で、「8・15後期高齢者医療制度の即時廃止を求める第24回高知県民集会」が、約50名の参加で行われました。今回で24回目。集会決議を採択し、市役所前から帯屋町商店街アーケードをデモ行進しました。

## 8・15戦争を語り継ぐつどい



「8・15戦争を語り継ぐつどい」が高知県人権啓発センターで開催され、約120名が参加しました。高知センター合唱団よる、「平和の歌」3曲の演奏に続き、高知近代史研究会会長の公文豪さんによる講演「伊藤博文暗殺事件と日韓併合101年～安重根・幸徳秋水・石川啄木～」が行われました。

## 食健連・TPP反対署名



7月23日、食健連がひろめ市場前でTPP参加反対署名を行いました。

七月は、二十人（うち、女性十一人、男性九人）の相談者から相談が寄せられました。年齢は、二十代一人、三十代四人、四十代三人、五十代四人、六十代二人、不明六人。雇用形態は、正規十二人、臨時一人、パート・アルバイト二人、不明五人。相談内容は、解雇・雇止め六人、退職強要一人、賃金不払一人、労働環境・労働条件四人、パワハラ一人、社会保険一人、雇用保険一人、その他四人。組合加入は二人（高知一般労組・女性、年金者組合・男性）でした。労働相談の累計（昨年十月）は、相談者数二八五人、組合加入二十九人です。

## 極やん奮戦記⑬

特徴的な事例の紹介

二〇〇八年十二月にできた国の「地域再生中小企業創業助成金制度」（新規に創業し、一人以上の労働者を六ヶ月以上雇用する条件で、最高額五〇〇万円の助成金が支給される）を悪用した経営者（オーナー）が賃金を支払わないという事例。

相談者は、夜の飲食業で働く三十代の男性。この助成金制度を活用するにあたり、オーナーから店長にするからと名義貸しを頼まれる断りきれず承諾。同人名義で高知労働局に同制度活用申請を行った。一方、賃金支払い（方法）は完全歩合給制を押しつけられた。営業状態も芳しくなく毎月の手取り額は、

七万円〜八万円程度にしかならず最低賃金以下の低賃金。まともな生活ができない状態を強いられている。せめて、オーブ前にオーナーが約束していた十五万円の賃金（差額）を請求したいとの要求。

アドバイスでは、組合加入での問題解決を勧めるとともに最低賃金に充たない賃金差額の請求（法的にはできる）、また、オーナーが約束していた十五万円の支払いについてもその事実をオーナーに認めさせるなどとして、証明・立証できれば請求できると助言。また、当該助成金制度の悪用が増えていることを指摘し、オーナーに頼まれて虚偽申請をしたことを当局に伝え不正受給をしないようにと、助言を行いました。

# 秋闘を中心に 大会方針の重点を田口書記長に聞く



田口書記長

Q 取り組みの前進面は？

A あつたか村相談会が、土佐清水、須崎、安芸などでも取り組み、地域から様々な貧困をなくす運動が広がりました。

東日本大震災を受けた救援活動、南海地震・防災問題で県交渉、伊方原発問題で四電交渉を行いました。

また、高知県食健連を再建し、TPP環太平洋経済連携協定参加に反対し、食の安全、自給率の向上を通じ、地域を守る事ができました。

Q ①の秋の情勢の特徴は？

A 民主党が新自由主義、構造改革政党内変身・進化した状況で、二大政党制が政策の競い合いではなく、政策のすり寄りと少数意見の切捨てにつながっています。その最悪の形態が「大連立」です。

民主党は、自公の「バラマキ批判」に屈服し、政権交代の「理念」を投げ捨てました。民主と自民党は、構造改革路線と消費税増税では完全に一致しています。

格差と貧困が広がる社会は、災害にも弱いことが明らかに

ました。反新自由主義、反構造改革の戦線構築が重要です。

Q 秋の取り組みの重点を教えてください。

A 「雇用問題」と「地域の再生」を正面にすえ運動を進めます。消費税率引き上げ反対とTPP参加反対の運動を、地域を守る二大闘争」と位置づけます。

あらゆる形の貧困を地域からなくし、エネルギーも含めた自立した地域作りの運動をすすめます。秋には、原発ゼロをめざす運動体の結成を他団体と協力してすすめます。

そのために、地域の民主諸団体に呼び掛け、連携を図ることを重視します。学習会の開催、署名の実施、行政交渉を共同して取り組み」ことをめざします。

Q 何故、消費税、TPP反対の二大闘争を呼びかけるのですか？

A 逆進性が強い消費税が、税の中心に二〇％で税収の三五％なれば、低所得者層の消費購買

力を奪い、内需が更に縮み景気低迷から抜け出せなくなります。また、今でさえ中小工業者は、消費税を価格転嫁できずに利益が食われているのに、一〇％になれば、営業を続けられない事態になり、地域経済は壊滅的打撃を受けます。

TPP参加は小規模農家を直撃し、地域を壊してしまいます。

Q 職場での運動は？

A 「たたかう提案型」の運動を進めます。受身ではなく、職場の主人公として職場政策、産業政策の提案を行い、その中で中長期の賃金労働条件の合意をめざします。また、来年度は職場防炎対策の強化をすすめます。

この間行ってきた秋、春の講座を発展させ、県労連として初級・中級の学習体系の構築をめざします。意識的な幹部要請や組織運営の改善を通じ、強い産別組織、頼りになる職場組織作りの援助を行います。

Q 最後に、組織拡大について

A 職場内では次の三つの視点で取り組みます。

①「理念提示型」の拡大：メリット論を超えて、こんな職場にしたよ！こんなことをやってみよう！を真正面から訴えます。

②「三つの近い」の法則による拡大  
：三つの近い i 年齢が近い、ii 席が近い、iii 好みが近い人による組合加入の声掛け運動をすすめます。幹部請負の拡大から転換します。

もう一つは、労働相談センターを通じた未組織職場の組織化です。年間三〇〇件の相談を個人加盟につなげ、更に職場の多数派をめざします。これに加えて、打つて出る組織拡大を本格的に行います。

## 年金者組合が千人の峰を達成！

日本年金者組合高知県本部は七月二十九日、第二十三回定期大会を、昨年の大会で掲げた組合員拡大目標一〇〇〇人(組合員)を達成して迎えました。

執行部を代表して、竹村昭三執



年金者組合定期大会

行委員長と岡田達明書記長が議案の提案(報告)を行ないました。岡田書記長は「一年間の一〇〇〇人組合員拡大の達成に至るまでの取り組みをはじめ年金署名の到達点などについて報告しました。竹村昭三執行委員長は、年金制度をめぐる情勢を報告し、そのうえで、「①年金、②生活保障、③最低賃金は最低生活保障(ナショナルミナムの三本柱である。」と訴えました。そして、「この三本柱(三つの課題)をゆるぎない土台として、①誰もが安心してくらせる最低保障年金制度の実現をめざそう、②「前進から飛躍」の組合員拡大運動の展開、③東日本の復興にむけた支援活動などを柱とする運動方針(案)を提案し、可決されました。